

新城市立黄柳川小学校

思いやりの心を育むために

＜思いやりの心を育むことに関わる本校の道徳教育の重点目標＞

- 思いやりの心を持ち、よりよく生きようとする。
- ふるさとを大切に思う気持ちをもつことができる。



- 誰に対しても
- 気持ちのよい挨拶、言葉遣いに心掛けて明るく接する。＜1・2年生＞
 - 礼儀の大切さを知り、真心をもって接する。＜3・4年生＞
 - 思いやりの心を持ち、相手の立場にたって親切にする。＜5・6年生＞

五つの種を育てよう

「命の大切さやすばらしさを知り、物言わぬものに対する思いやりの心を育てたい」の願いから、1年間に5種類以上の花や野菜などの種や苗を育てる活動を行っている。

入学式・始業式に校長から全児童へ「はじまりの種」が渡され、その種をまくことからこの活動は始まる。

その後、学校のすぐ前にある「共育（ともいく）花だん」へ校区の協力者とともに春はひまわり、秋は菜の花の種をまく。また、大豆やなす、きゅうりなどの苗を植え、校区民やJA職員、用務員の力を借りて育て、収穫して給食の食材にしたり家庭に持ち帰ったりする。心と共に体を育てるのにも役立っている。

27年度は、FBCにも応募し、五つの種を育てる活動を発展させようと試みた。残念ながら思うような花壇はできなかったが冬のうちから次年度の応募に向けて土づくりが始まっている。



花さき山活動

学級の友だちや他学年の友だちのよい行いや、助けてもらってうれしかったことなどを花形の用紙に書き、山を模った全校掲示版に掲示します。また、朝礼時に全校児童に紹介もしています。



家庭・地域の皆様へ

「ともにあいさつ あいことば」

○学校では、毎朝「新城共育12（しんしろともいくいいに）」の唱和をしています。

「友だち 家族 なかよくします」など、生活の糧となる12の合い言葉を皆さんで口ずさんでみましょう。



敬老の日に、地域に住まわれるお年寄りの方々へ、全校児童が左のようなはがきを送っています。運動会や学芸会には、多くのお年寄りの方々に参加していただいたり、お礼のお手紙をいただいたりしています。



みんなで子どもの心を育むために

愛知県教育委員会道徳教育総合推進サイト「モラルBOX」を御覧ください！

道徳教育総合推進サイト「モラルBOX」には、「愛知1022校の取組」など、学校の道徳教育推進や家庭・地域・学校の連携に役立つ情報が満載です。

モラルBOX

検索 クリック